

南三陸町の伊里前湾の防潮堤から
町の人たちが献花する
前夜は雪 当日は朝から好天
夕刻から風が強くなり降雪との予報に
町の人たちはみな
「あの日と同じだ……」とつぶやいた
津波でずぶぬれになった被災者が
降り出した雪のなか高台へと逃げた
あの日のことを
震災の後にボランティアにきた私達は
想像するしかない。
(歌津てんぐのヤマ学校ブログより)

3月11日



we support
RQ
市民災害
救援センター

復興支援
かわらばん

【すけさきた】

しんぶん 改め

春分日

それぞれの夜



小泉 VC 2月から地元のみなさんと手作りで準備してきたキャンドルですが、強風でうまく火がつかずに大苦戦。そこへ、震災直後から簡易シャワーやお茶飲みサロンで活躍した「ひまわりおじさん」のチームが登場、持参したキャンドルを灯してくれました。するとこのキャンドル、風が強くてもちっとも消えない！仮設住宅のみなさんから歓声があがりました。ひまわり同窓会のみなさん、本当にありがとう！

(小泉ボランティアセンターブログより)

唐桑 VC

大津波が唐桑鮎立（しびたち）を襲った15時25分に地福寺の僧侶による読経が始まり、夜には鮎立の湾で灯籠会が行われました。前向きにひたむきに、思いやりと感謝を忘れない唐桑の皆さん姿に、私たちは励まされました。また一年、そしてその先も、できることを続けようと思いを新たにしました。

(RQ 唐桑センター ブログより)



「すけさきた」とは宮城県登米市あたりの言葉で「ボランティアに来たよ」という意味である

そして朝がくる

勉強会に来ていた子供たちが無事に高校に合格！

4月にみんなで行く栗駒キャンプに向け

「キャンプでやりたいことボード」を設置しました。

(リオグランデ ブログより)

この一年が長かった人も、短かった人も、一人一人が一步ずつ前に向かって進んでいます新しい一年が、より良いものとなりますように！

